

平成30年度 I 期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 今回、新コアカリキュラムの評価システムを先行導入しての実務実習だったが、概略評価のところでもまだこちらでも完全に理解出来ていない部分もあったので評価の基準で迷う事があった。実習期間中は学生との間に特に大きなトラブルはなく無事実習を終了することが出来た。
- 素直で積極的に取り組む学生だったのでとても接しやすかった。先行実習にあたり、座学は減らして補足程度としより実務を意識した実習に心掛けた。今回の学生は地域に密着した薬剤師活動に興味を持っていたので居宅業務に全て同行したり、健康相談会で講師を経験するなど学生のニーズに合った実習になったと思う。
- カリキュラムの切りかえ年だったため、新旧カリキュラムを並行して行っていくことに少し戸惑いも感じましたが、問題なく行えたと思います。当薬局で受け入れた学生は意欲もあり積極性もあったため、とても実習指導がスムーズに行えました。
- 特に問題なくスムーズに終わったと思う。今回、先行実習で紙ベースだったので評価が大変だった。
- 長期の実習だったのでゆっくりと時間をかけて指導できたが、どうしても忙しい時間帯もあり、声をかけられなかった時もあった。しかし、薬局の存在や薬剤師の厳しさをしっかりと学んでくれて良かったと思う。
- 今回、はじめて企業への就職希望の実習生を受入れました。結果、実習終了時まで薬剤師（薬局）としての業務についてあまり関心を持ってもらう事は十分出来なかったと思います。
- 2年空けて1期で受入れる初めての学生で、今までは病院実習を終えた学生を受け入れていた関係で最初は、学生の知識レベルの違いに戸惑いました。やはり病院実習を経験してきた学生の方が、少なからず一般名と商品名との結びつけができており、実習もスムーズに行えたように思います。新コアを考慮すると第1期の学生を経験できたことは指導者側としてもいい経験になりました。今回も関連書籍や他者の業務マニュアル等を参考にすることで最新の情報で指導にあたることを心がけました。今回は、学生さんは、人と話するのが苦手とのことで、初めは、投薬で患者様の名前を呼ぶことにすら躊躇するような状態で、なかなか会話もできない状態でした。そのため、必然的に投薬については、今までの学生さんと比べると少なくなってしまうように思います。その代わりに、今までの学生さんでは、あまり行わなかったロールプレイを毎日行い、投薬で必要とされる対応を経験していただきました。その結果、実習終了時には、なんとか臆することなく患者様に接するになり、今までの学生さんと変わらず会話ができるようになったように思います。行き届かない点も多かったかと思いますが、なんとか実習を終えることができたのも指導薬剤師だけでなくパート・生社薬剤師に関係なく職員全体で学生に関わって結果だと思っています。今回も普段、意識することのない法令や届出事項、業務のひとつひとつを見直すことができ自分自身の薬局管理・薬剤師業務に対する勉強になりました。
- 学生の知識も多くなり、指導するこちら側もより一層勉強しなくてはと痛感させられることもありました。実習生の有無に限らず生涯学習の必要性を感じることができるよい機会になったと思います。

- おとなしい性格の学生であったが、徐々に私や薬局のスタッフに慣れ、最終的には積極的に取り組んでくれて非常に嬉しかった。薬薬連携や他職種との連携が座学だけになってしまい残念であった。
- 忙しい中での実習となってしまう、学生には申し訳ないところも多々あったなと反省するところです。もう少し腰を据えて指導をしてあげたかったなと思います。投薬があまり得意そうでなかったのも、もう少し場数を踏ませてあげたかったなとも思います。
- 今回の実習生が薬物や法律に対する知識をかなり持って実習に来ていたため、一通り教えたら早めに服薬指導を始めました。なかなか患者さんへの興味がわかず患者対応には時間がかかったのが結果的に早めに始めて良かったと思いました。個人の能力に応じて時間の配分をする事は大切だと思いました。
- 今回、地域薬剤師会での支援体制が充実しており集合研修でのレポート評価も受け取る事が出来、実習生もたくさんの励ましの言葉を受け取る事もできたこと感謝しています。実習習慣のある優秀な学生でしたので、実習期間中をとおして、薬物療法管理シートを用意して8疾患も含め処方解析にもしっかりと取り組む事ができました。私たちも指導方法など学ぶことが多かったです。
- 大学の違う2名の学生の受入だったため直前まで評価方法やスケジュールの立て方でバタバタしました。一方が従来通りのやり方とループリック評価のどちらでもということだったので、一方に統一して実習を評価することができ良かったです。受け入れてからはスムーズに実習は進みましたが、概略評価と日誌による評価がこれで良かったのか疑問は残りました。
- 事前実習の成果もあり知識に関しては問題のない学生でした。比較のおとなしめの性格で服薬指導初期は心配な面もあったが回数を重ねることで克服できた。実務実習の目的としては良い事だと思う。

② 問題点と今後の課題

- 真面目な学生ではあったが、積極性の部分で足りないと感じることもあった。実習に本気で向き合ってもらうにはどうしたらいいかを考えながら指導にあたった。時には薬局のスタッフと今後どのように指導をして行くか方向性を話し合う事もあった。
- 実務中心で実習を進めて行くと疾患や扱う薬など内容に偏りが出たり、何が実習出来て何が出来ていないのか分かりにくくなった。定期的に学生と実習内容を振り返る必要があると感じた。ループリックでの評価を行った。学生の成長が見えるように評価をしたが内容は正直分かりづらかった。
- 何回か受入を行っていると感じもつかめてきますが、受入 1 日目は何もどうして良いのか分からないことがその時ありました。初めて受入れる薬局、薬剤師には参考資料や手順書などがあると助かるかなと思います。
- 薬局製剤についてももう少し詳しく教えれば良かったと思う。積極的に薬局製剤を行っている所と連携して行いたいと考える。
- 今回先行実習の為、評価についてはかなり戸惑いがあった。大学指定の評価表(紙ベース)とゼロックスのWebでの評価を両方行う事はかなり面倒であった。
- 同日に調剤業務を行いながら投薬業務も行うような体系で行いましたが、調剤の処理能力には個人差ありかつ他科処方の内容の濃い処方箋調剤では、調剤に集中する必要があり、時

間がかかり、投薬に行く機会を逃していたケースもありましたので、今後は、調剤と投薬を行う日を分けて行うようにして行きたいと思いました。今回ロールプレイを多く取り入れて行いましたが、今後も実処方だけは全ての学習内容を網羅できないことも考えられますので有効に活用して行きたいと思いました。OTC 販売、居宅在宅に関して今回は協力薬局に依頼したが、今後は自薬局で対応できる体制を整えて行きたいと思います。

- 単一薬局内だけでは補えない項目（例えば学校薬剤師や採用のない薬剤など）についてはグループ薬局を超えた地域薬剤師会の助けが必要かと思われます。
- 座学のみになってしまう実習内容を体験できるようにしたい。
- 今回の実習においても次年度からスタートする新コアカリキュラムでの評価方法を先行導入することも可能とのことでしたが、従来通りの方法で実施させてもらいました。背景として協力をお願いする薬局さんに対し、事前の研修会の案内はさせてもらったのですが、参加希望の状況が芳しくなく周知の手間を考えた結果、今回は見送りました。ただ、来年度からは正式に導入となる為、どうしたものかと悩ましいです。
- やはり薬局内の人員の問題はあります。特に前半はつきっきりになる事が多く、多くの日でパート人員を1人増やして対応しました。経営者としては難しい所です。
- 大学からの概略評価と日本薬剤師会からの実務実習手引きのA B C Dを評価表として落とし込んで考えてからは評価に根拠がついてきたように感じました。大学の先生にも訪問していただきました。特に問題点はなかったように思います。
- 大学によって評価方法が違う事。今年だけの話にはなりますが、評価方法が別々だと複数受入れる際、指導薬剤師の負担が大きくなります。新評価方法に対する理解が不足していること。
- 勤務薬剤師の減少により講義に十分な時間をあてることが出来なかった。

③問題点・課題の改善点

- 大学側が個々の学生についてどこまでの成長を期待しているのかまた、学生がどのレベルまでになりたいのかというところを明確にして指導にあたっていく必要もあると感じた。
- I期集合研修は内容が充実していて他薬局の実習生とも交流できてとても好評だった。実習内容のマンネリ化や指導薬剤師が学生につきっきりになる問題も解消できるので今後も継続してもらいたい。
- 初めて実習生を受入れる薬剤師への研修会、説明会があれば良いと思います。
- エリアをまたいで集合研修の情報が少なかったので可能であればHP等で共有できれば良いと思う。
- 特にないが、ネットの評価表はもう少し簡素で良いと思う。
- 実習生の自宅から実習先までの距離をもう少し改善する方向で実習先の選択を行うべきだと感じた。（徒歩もしくは自転車などで通える範囲内に）
- 指導にあたり、最新の情報を持つての指導が必要と考え、「薬局実務実習指導の手引き2018版」参考して行おうと思いますが、他にお勧めの書籍等があれば、教えていただきたいです。自薬局で実習困難な内容は地域薬剤師会を通じて地域内で基本的には、対応でき

ました。理想は一薬局で完結することでしょうが、人員も不足する薬局が今後も増えてくる
ことが予想されます。地域での協力体制が必要不可欠です。

- 地域薬剤師会レベルでの合同研修、地域間での交換学生の期間などあるとより幅広い実習
ができるのではと思います。
- 薬局でなかなか体験できない他職種との連携機会の場を薬剤師会で作ってくれたら助かり
ます。
- 基幹薬局以外に協力薬局として実習に協力いただく薬局に対しても新コアカリの周知を図
ってほしい。
- 海外では、「実習生が来ている医療機関は信頼性が高い」という事が言われていて経営的
にも良い効果が出ているという記事を見た事があります。そういう事を対外的に発信できたら
受入を積極的にする薬局も増えるのではないかと思います。
- アドバンストWS、研修会、受入れに関する会議などで評価、指導などでの新しい情報が
あれば随時地域薬剤師会の委員を通じて教えていただけるようお願い致します。
- とにかく慣れる事。Ⅱ期の受入もあるので、ループリックや8疾患を意識して実習を進め
る事。
- 実習生の自己評価と薬剤師の評価に差があった。大学独自の課題があり実習と並行してレポ
ートをしなければならないようで大変だったと思う。

④協力薬局の感想・問題点と改善策

- 集合研修は今年は参加者が多かった為、学生には良い刺激となったと思う。協力薬局の指
導薬剤師からはある程度のレベルに達してからの受入となった為、指導がしやすかったと意
見があった。
- 当地域では3薬局に協力して頂きましたが、快く受入れてもらい当薬局では行えない実習
をやって頂き助かりました。
- 中巨摩東エリアではスムーズにできた。学生も様々な薬局を見学でき良かったとのこと。
- みなさん良く協力してくださって有難い限りです。
- 地域薬剤師会内でお互いに協力できる関係が出来上がっている為、協力薬局での実習に関
してとてもスムーズに行えた。
- 今回も薬局製剤・漢方製剤・OTC 販売・在宅など当薬局で実施不十分な内容を協力薬局
の先生方に行っていただき大変感謝しております。今回も地域内での対応が難しく、他地域
の薬局さんに協力をお願いしました。在宅など状況によっては、地域内での対応が難しくな
ることが考えられるため、今後も地域を越えた協力体制が必要に感じます。
- 単一の指導薬剤師以外の面から学生に指導をできることは偏らない知識の指導ができ、良
い機会だと思います。ただ、薬局内での繁忙の差もあり、たまたま行った日が忙しかったり
すると業務に追われ十分な指導が出来ない事もあり、複数の日程が必要だと思われま
す。
- 協力薬局があることで学生は様々な薬剤師と接することができて非常に勉強になり良かっ

たです。

- 今回の限らず実習生は与えられた課題は時間がかかってもきちんとこなしていました。学術的にはよく勉強しているなと思いました。何を目的として実習に臨んでいるのか目的意識が薄い様と感じました。課題をこなすだけで終わっているように感じました。門前薬局、面薬局、漢方薬局、薬局によって様々な形態があり、違いがあり、問題点があり、良い点もあると思いますが、それぞれの薬局で何を学ぶのかそれを今後どう生かすのかを考えて実習に臨んでくれたらと思います。当薬局は面薬局なので基幹門前薬局との違いを見てもらえたら良いと思いますが、そういった面での反応は薄いです。こちらの課題の出し方にも工夫がいるだろうと考えます。
- 1 薬局ではなかなか体験させてあげられない事を協力して頂き、このシステムがないと当薬局では受入は出来なかったと思います。先生方に感謝しております。
- 集合研修では、たくさんの経験が出来、また更に薬剤師として考えることなど提示いただき深い学びになっているように感じます。甲府エリアは特に6人の受入でしたから学生通しも楽しく学ぶ機会になったと思います。
- 特にありません。
- 自薬局以外の薬局業務、薬剤師と接することは学生にとっても利益となるのであると思う。

実習生アンケート

長期実務実習 第I期(平成30年5月7日～7月22日) 14施設15名

アンケート提出者:14名

病院実習 未:15 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

| | | | | |
|------|---|-------|---|------|
| 最低 1 | 2 | 中程度 3 | 4 | 最高 5 |
| | | 1 | 6 | 7 |

未記入:

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

| | | | | |
|---------|---|-------|---|------|
| 物足りない 1 | 2 | 中程度 3 | 4 | 充分 5 |
| | 1 | 1 | 2 | 10 |

未記入:

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

| | | |
|----|----|-----|
| なし | あり | 未記入 |
| 6 | 6 | 2 |

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

| | | | | |
|----------|---|-------|---|---------|
| かけ離れていた1 | 2 | 中程度 3 | 4 | 合っていた 5 |
| | 1 | 1 | 6 | 6 |

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

| | | | |
|----|----|-----|-----|
| なし | あり | 未記入 | その他 |
| 11 | | 2 | 1 |

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

| | | | | |
|--------|---|-------|---|--------|
| 悪かった 1 | 2 | 中程度 3 | 4 | 良かった 5 |
| | 2 | | 1 | 12 |

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

| | | | | |
|--------|---|-------|---|--------|
| 悪かった 1 | 2 | 中程度 3 | 4 | 良かった 5 |
| | | | 1 | 13 |

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

| | | | | |
|-------|---|-------|---|-------|
| 役立つ 1 | 2 | 中程度 3 | 4 | 役立つ 5 |
| | | 1 | 1 | 12 |

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

<あり> 6名

- ・ピッキングシステムが導入している点。SOAP形式で薬歴を記入する点。
- ・錠剤のまとめ方、軟膏の混合方法など少し違っていたと思う。
- ・患者さんへの投薬の方法
- ・大学での服薬指導は定型文だったが、実際は患者さんに合わせて柔軟に対応していると分かりました。

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

〈あり〉 0名

〈なし〉 11名

病院か薬局 ⇒ 病院か薬局 薬局 ⇒ 薬局 企業 ⇒ 企業

その他:まだ決まっています。

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

・慢性疾患患者さんが多く、同じ患者さんに対応することで経過を確認できた点良かった。在宅に週一以上の頻度で同行させていただいた点も良かった。他実習生や他医療従事者と交流できた集合研修はSBOsを網羅し有意義な実習となった。他施設への送り迎えして頂いた点もとてもありがたかった。ありがとうございました。

・富士五湖薬剤師会の様々な薬局で実習ができ、多様な薬剤師の先生から指導が受けられて良かったです。将来の薬剤師像を見出すことができました。

・私は将来、山梨に戻り地元近くで働きたいと考えていました。そのため、薬局実習は山梨で行うと決めていました。実際に山梨で実習を行い、指導薬剤師の先生をはじめたくさんの先生方に指導していただき、本当に良かったと思います。地域に密着した薬局での実習をさせていただいてたくさんの先生方に感謝しています。ありがとうございました。

・初日から少しの間は戸惑った事もありましたが、薬局のスタッフの皆さんが声をかけてくれて気持ちが楽になりました。将来の役に立ちそうです。

・卸業者さんや薬用植物園、他の薬局などでの実習の機会を与えて頂いたことは良かったです。実習生に業務を任せることは難しいと思いますが、もう少し信頼して欲しかったです。また、間違いがあった時には、その場で注意してほしかったです。自分では気が付くことの出来ないミスもあるのでそういった所を指摘するのが指導薬剤師の役割だと思います。後で日誌に書かれるのもあまり良い気がしませんでした。実習生は現場で注意されて怒られて、出来ると思うので今後、万が一実習生を受入れるのであれば改善して欲しいです。

・良かった点は処方内容が難しいので勉強することが多いこと。先生方にどんなに細かい事やおかしな事を質問してもきちんと答えていただいたこと。珍しい病名や、薬品に出会う事ができたこと。悪かった点は、処方内容が難しすぎるので学生の知識では対処できないこともある。

・実習開始より患者さんと接する機会を与えていただけてとても良い経験となりました。

・薬局における薬剤師の業務内容を丁寧に教えて頂きました。また、様々なことを体験させてもらい今後の目標が見つかりました。一方で、薬局製剤や学校薬剤師については座学になってしまったので実際の現場を見られる機会がありましたらより理解が深まると思いました。

・1つの薬局だけで実習をするのではなく、複数の薬局で実習ができて、様々な処方を経験出来良かったです。在宅に同行して、血圧等を測定する機会があったのも良かったです。

・集合研修はとても有意義でした。

・良かった点としては集合研修により医薬品卸業者や漢方薬局などで実習が出来たことです。特に漢方薬局での煎じ薬の調剤は心に深く残るものでした。

・指導薬剤師の先生を始め薬局のスタッフの皆様がとても丁寧に指導してくださった。薬局の雰囲気もとても良かった。集合研修においても学校の授業では学ぶことのできない内容がたくさんあり、充実した2か月半だった。

・患者さんが多く服薬指導を行った回数が多かったこと。服薬指導を行った際、指導薬剤師の先生がフィードバックを行ってくれたので改善店の抽出やモチベーションの維持につながった。悪かった点は、まだ薬局業務に慣れていない頃に処方がたくさん来てしまい何をすればいいか分からずにパニックになった。軟膏版が右利き用しかなく混合調剤の時に苦労した。

・漢方薬局での集合研修が出来て良かったです。漢方専門の薬局に訪れる機会はあまりないので今後も続けてほしいです。